

茶臼山動物園再整備事業の実施状況について ～寄附金・地方創生拠点整備交付金の活用～



都市整備部公園緑地課

オランウータン飼育展示施設「オランウータンの森」

令和3年7月 一般公開

※寄附を募り施設を整備（寄附金を茶臼山動物園整備基金へ積み立て）

※地方創生交付金事業認定（内閣府）

ライオン飼育展示施設整備

令和3年3月 地方創生拠点整備交付金事業認定（内閣府）

8月 整備工事着手

※引き続き寄附金も活用

令和5年3月 新施設完成予定

令和5年春 新施設「ライオンの丘」オープン予定

アムールトラ飼育展示施設整備

令和5年度以降 現在の猛獣舎をアムールトラ専用施設に改修

※絶滅危惧種の繁殖環境を整備

●生息環境展示

動物が生息する自然環境を再現し

動物が本来の行動を引き出す

- 立地特性（眺望・自然環境・地形）を生かす
- 自然風景と一体となった動物展示
- 他園にない独自の展示



レッサーパンダの森
〈2009年オープン〉
周辺の森林を借景



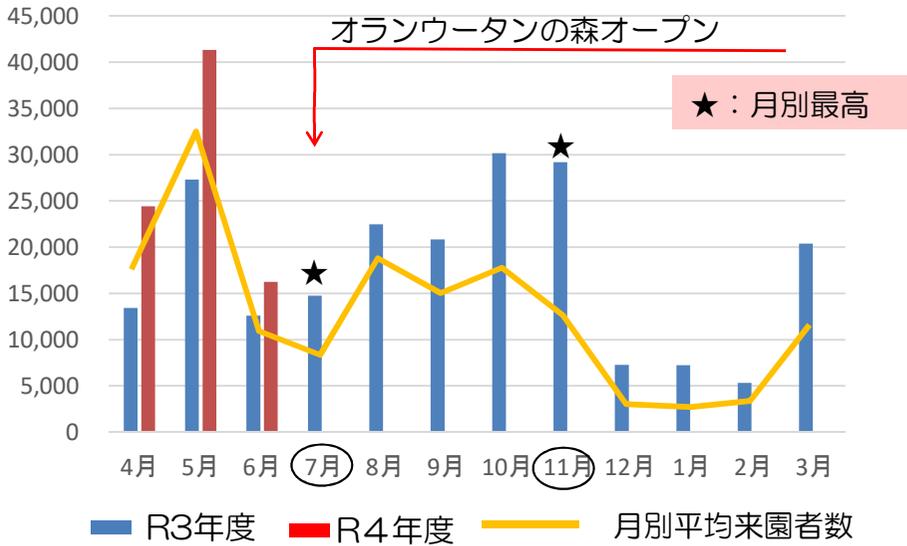
オランウータンの森
〈2021年7月オープン〉
自然の森を活用



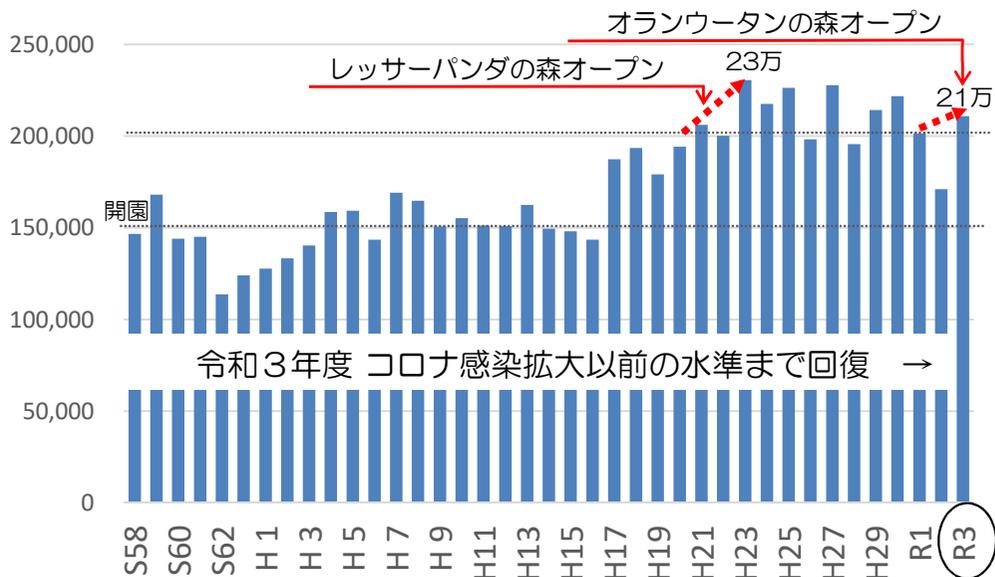
○「オランウータンの森」整備効果・情報発信

■ 来園者の状況

令和3～4年度 月別来園者数



年間来園者の推移



■ 情報発信



第2回 動物園ランドスケープ会議

2021年 11月 20日 土 10:00 - 17:35

ZOOMでのオンライン開催

主催：動物園ランドスケープ会議
共催：京都市動物園、(公財)東京動物園協会
後援：(公社)日本動物園水技師協会、(公社)日本造園学会、
(一社)ランドスケープコンサルタンツ協会、日本園芸学会、ヒトと動物の関係学会

来園者のSNS投稿も多数

メディアの取材も増加

話題のツイート 最新 ユーザー 画像

長野市茶臼山動物園... · 2021年09月07日

オランウータン[フジコ] 🐼
森での行動範囲が広がっています 🌿 🌟

#オランウータン
#ブラキエーション
#すごい
#フジコ
#かっこいい
#茶臼山動物園
#城山動物園
#ながの緑ショップ

4,567回視聴

9 44 369



学術会議に参加
発表・PR

SNSでの情報発信

○ ライオン・アムールトラ（施設の課題と整備の方針） 5

■ 現状と課題

<ライオン>

- ・ 2頭以上飼育できず、繁殖を制限している
- ・ ライオンの魅力を十分に引き出せていない

<アムールトラ>

- ・ 絶滅危惧種に指定され、国際的な計画のもと繁殖に取り組んでいる
- ・ 飼育施設が不足し、繁殖した子を本園で飼育できない

■ 施設整備の方針

- ・ 動物舎の共有を解消する（ライオンを新たな施設へ移動）
- ・ それぞれ4頭飼育可能な施設とし、繁殖に取り組む

<ライオン>

- ・ 菅平や志賀高原などの山並みを借景し、茶臼山動物園でしか見ることができない雄大な展示を行う

<アムールトラ>

- ・ 樹木や水を用い森林環境を再現し、森の中を動きまわる本来の生態を展示



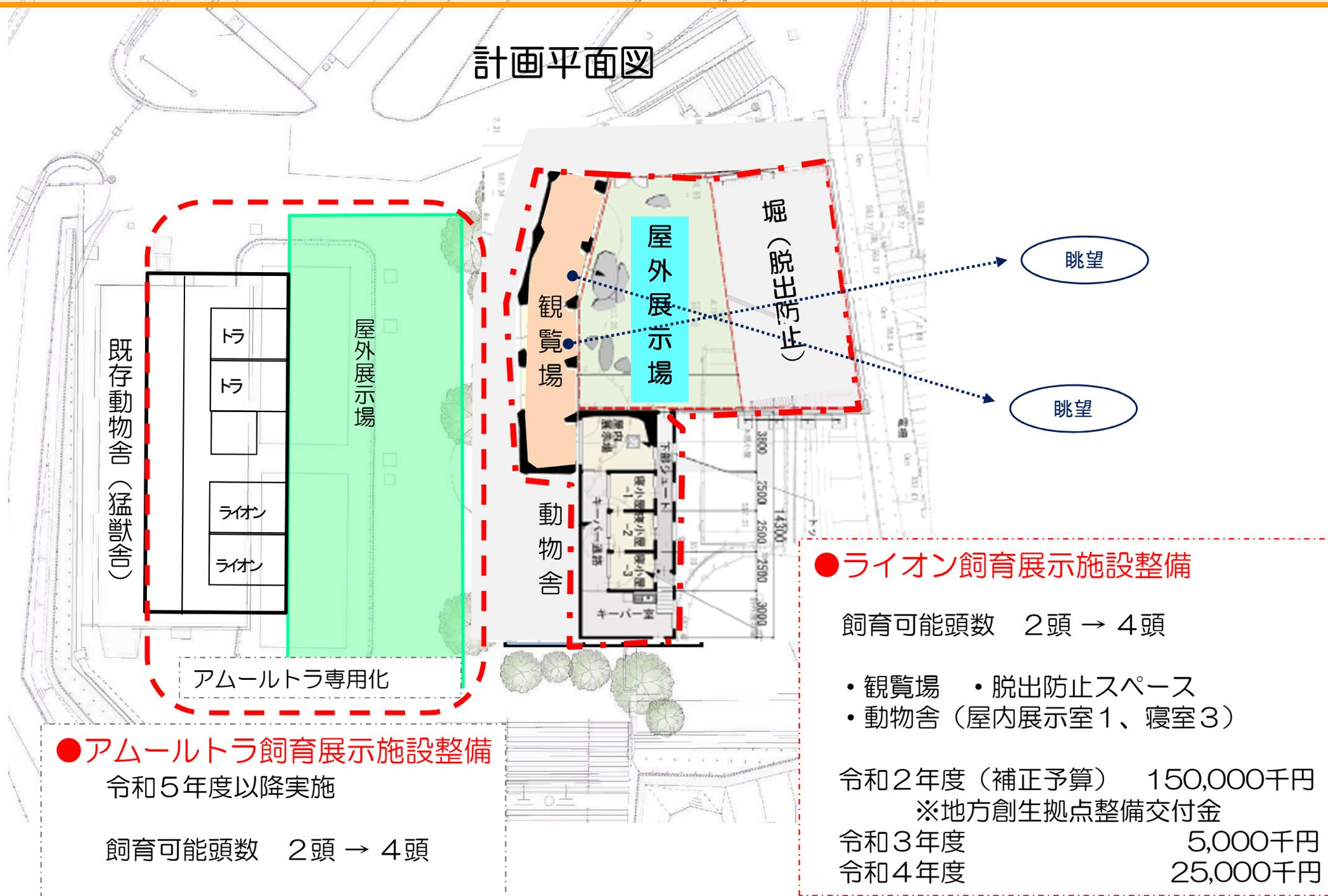
猛獣舎
(ライオンとアムールトラが共有)



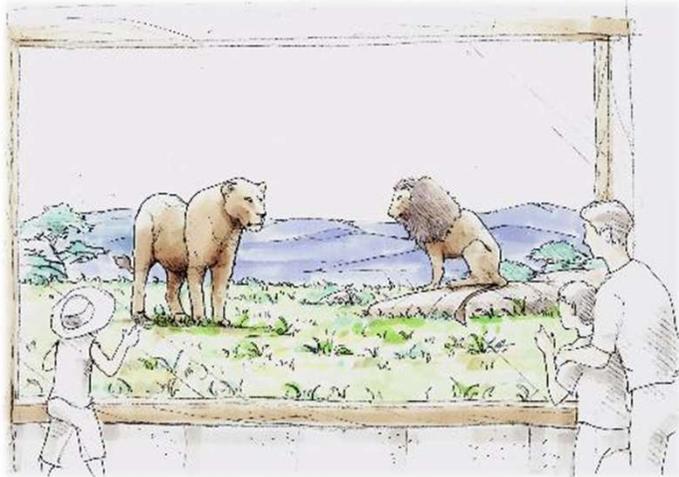
生まれた子どもたちは他の動物園へ
(飼育スペースが不足)

○ ライオン・アムールトラ（施設整備概要）

計画平面図



○ ライオン・アムールトラ（施設整備概要）



＜ライオン展示イメージ＞

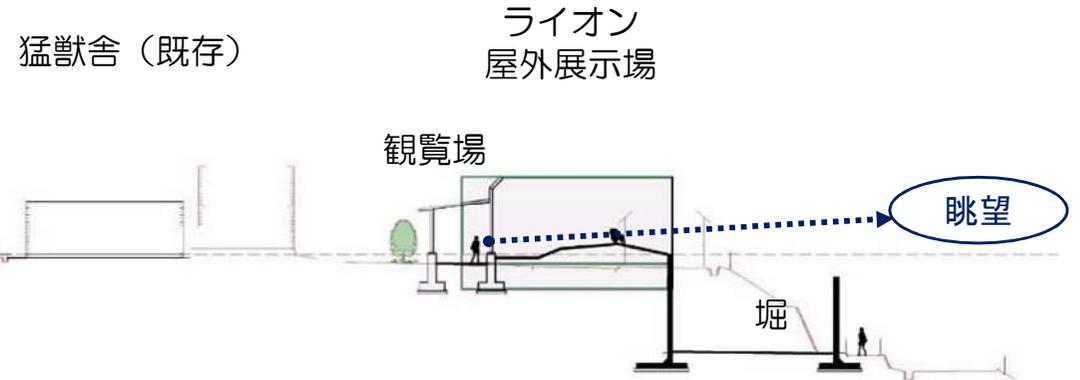
遠くの山並みを望むライオンの雄姿



＜アムールトラ展示イメージ＞

森や水辺を駆け巡るアムールトラ

断面図



＜茶臼山動物園からの眺望＞

菅平から志賀高原までの大パノラマ



眺望範囲

○ ライオン展示施設整備の進捗状況



現在の檻の中のライオン

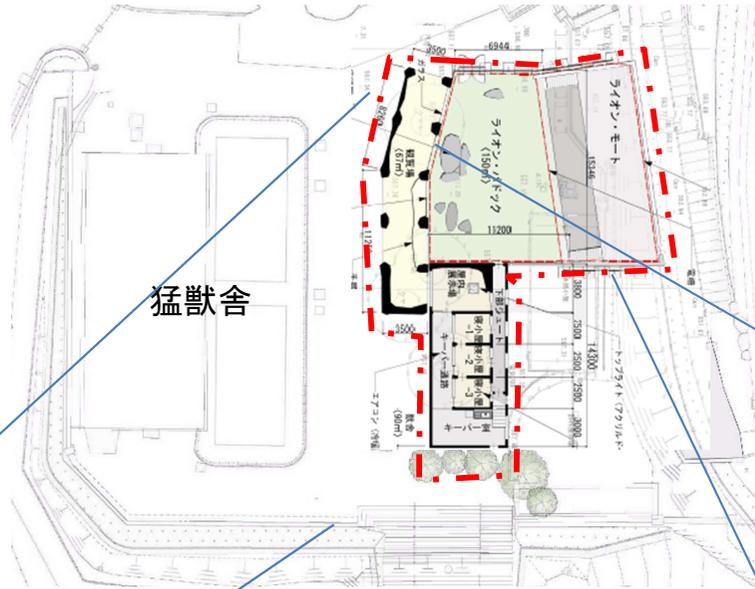


建設中の観覧場建屋（右）



現在の猛獣舎（左）とライオン新獣舎（右）

平面図



猛獣舎



山並みを望む展示場



現場の仮囲い（幼稚園児の塗り絵）



脱出防止の堀（深さ4m 幅7m）

■ 事業費

財源内訳	金額(千円)	備 考
寄附金(茶臼山動物園整備基金繰入金)	36,408	サポーター(個人・企業団体)からの寄附を基金に積み立て
市単独費	48,000	ふるさと“ながの”応援寄附含む
地方創生拠点整備交付金	125,000	主に屋内展示施設
合 計	209,408	うち既存動物舎改修(クマ舎・現オランウータン舎10,500千円)

※ 平成30年度～令和元年度に寄せられた寄附金を活用(個人寄附:481件 9,796千円・企業団体寄附:50件 26,212千円)

■ 地方創生拠点整備交付金

認定計画:人と動物を魅了する地域固有の自然景観を活かした茶臼山動物園展示施設再整備
集客拠点としての取り組み

- ・ 新たな手法を取り入れた展示施設による集客力向上
 - * 森林景観を取り込んだ独創性のある屋内展示
 - * 屋内展示の充実による冬期来園者数の底上げ
- ・ 地域と連携(商工・農業)
 - * 地域のイベント・観光施設・地元農産物の動物園内でのPR
- ・ サポーターとの関係構築
 - * 本園の取り組みに賛同する「動物園サポーター」との継続的な関係構築(サポーター特典等)

KPI(重要評価指標)の設定

- ①動物園来園者数 ②観光入込客数(篠ノ井) ③動物園サポーター登録者数

○ オランウータン [KPI (重要評価指標) の進捗状況] 10

①動物園来園者数

	基準値	2019年度	2020年度	2021年度
目標	215,000	215,000	225,000	230,000
実績		201,444	171,062	210,962

※基準値は2017年度実績

対年度実績

感染警戒レベルが高かった多客期の4～5月は月別平均値を下回ったものの、7月17日のオランウータンの森オープン以降、7月と11月の月別来園者数が過去最高を記録するなど、来園者数は順調に推移し、コロナ禍以前の実績を上回った。

②観光入込客数(篠ノ井)

	基準値	2019年度	2020年度	2021年度
目標	258,000	258,000	273,000	280,500
実績		279,800	245,700	306,600

※基準値は2017年度実績

新型コロナウイルス感染拡大以前の2019年度実績に対し、約1割増加した。外出自粛緩和の影響とともに、動物園の来園者とともに、地域の観光入込客数も増加傾向に転じた。

③サポーター登録者数

	基準値	2019年度	2020年度	2021年度
目標	210	210	230	245
実績		228	206	429

※基準値は2018年1月時点の見込み

オランウータンの森オープンに併せたサポーター募集PR等により大幅に増加した。

【今後の展望】

- 自然の森を活用した新たな展示施設のオープンをきっかけに茶臼山動物園への関心や、来園者数も増加傾向にあることから、更なるPRに努め来園者の増加につなげる。
- 地域の観光入込客数も増えており、動物園内での飲食店マップの配布など、引き続き地元の商工団体等と連携し、地域経済への波及効果を高めていく。

■ ライオン

● 事業費

施設整備費：180,000千円

(単位：千円)

財源内訳	令和2年度(補正)	令和3年度	令和4年度	備考
地方創生拠点整備交付金	150,000			
市単独費(茶臼山動物園整備基金繰入金等)		5,000	25,000	ふるさと“ながの”応援寄附含む

● 地方創生拠点整備交付金

認定計画：中山間地域の魅力を伝え暮らしを支え合う「人と自然の交流拠点」茶臼山動物園再整備事業
集客拠点としての取り組み

- 新たな手法を取り入れた展示施設による集客力向上

- *大パノラマが広がる抜群の立地を活かし、眺望と一体化した動物展示施設を整備

- 地域の魅力発信

- *眺望の良さなど長野の中山間地域の魅力を伝える動物展示施設

KPI（重要評価指標）の設定

①動物園有料入園者数（大人）

②動物園サポーター登録者数（市外）

③茶臼山モノレール利用者数

①動物園有料入園者数(大人)

	基準値	2021年度	2022年度	2023年度
目標	97,200	97,200	99,600	111,700
実績		100,800	—	—

※基準値は2019年度実績

動物園内および周辺地域での消費につながる年齢層(大人)の来園者数は、基準年の2019年度実績に対し微増した。

②茶臼山動物園サポーター登録者数(市外)

	基準値	2021年度	2022年度	2023年度
目標	122	122	132	142
実績		207	—	—

※基準値は2019年度実績

交流人口増加に直接的に結びつく市外在住サポーターについても、基準年の2019年度実績に対し大幅に増加した。

③茶臼山モノレール利用者数

	基準値	2021年度	2022年度	2023年度
目標	75,100	75,100	77,600	87,600
実績		79,802	—	—

※基準値は2019年度実績

2019年度実績に対し微増した。隣接する観光施設(恐竜園)との往来の状況を示す一つの指標であるが、茶臼山エリアにおける来訪者の流動性の向上傾向が推測される。

【今後の展望】

- ・眺望を活用した新たなライオン展示施設が今年度末に完成する予定であることから、来年度のオープンに向けたPRに努め、茶臼山でしか味わえない魅力を伝え、様々な年齢層の来園を促す。
- ・眺望が良い茶臼山エリアにおける各施設の魅力を伝え、相互利用を促進する。

■ 茶臼山動物園サポーター（個人・企業団体などの寄附者）の募集



- 長野市茶臼山動物園整備基金へ寄付金を積み立て
（企業版ふるさと納税分は、ふるさと応援基金へ積み立て）
- 基金を財源に充て施設を整備
- 新たなファンやリピーターの獲得
- 企業の社会貢献として

- ・ 令和3年度は、「オランウータンの森」オープンの報告とライオン・アムールトラの事業をPR
- ・ 市外からの寄附が多い
（件数割合 市内：市外＝52：48）
- ・ 県外のチャリティー団体からも寄附が寄せられる

● 寄附実績

整備施設	年度	個人		企業		合計 金額（円）	備考
		件数	金額（円）	件数	金額（円）		
オランウータン	H30	253	7,438,000	16	17,162,000	24,600,000	全額基金へ積み立て
	R1	228	2,358,000	34	9,450,000	11,808,000	企業版ふるさと納税4件40万円含む
	計	481	9,796,000	50	26,612,000	36,408,000	
ライオン・トラ	R2	206	1,900,000	20	3,910,000	5,810,000	全額基金へ積み立て
	R3	429	4,216,000	33	11,510,000	15,726,000	企業版ふるさと納税3件65万円含む
	計	635	6,116,000	53	15,420,000	21,536,000	

■ サポーターイベント



サポーター登録証（寄附後1年間有効）



特別イベントに集まるサポーター



動物との特別なふれあい



工事見学会



飼育スタッフの解説（動物の生息環境・採食行動・事業理念など）

■ サポーターの紹介



寄附者銘板（個人・企業団体）



企業団体サポーター紹介

賛同をいただき
お客様を増やしながら
魅力ある動物園づくりに
取り組みます

